

宝暦治水260年記念企画展

 ほう れき ち すい ひら た ゆ き え
宝暦治水と平田鞆負

— 薩摩藩家老の系譜 —

平成26年 5月20日(火)~7月27日(日)

開催にあたって

宝暦3年（1753）12月、木曾三川（木曾川・長良川・揖斐川）の御手伝普請が薩摩藩に命じられました。薩摩藩は、家老平田鞆負（正輔）を総責任者として、多くの人員と多大の経費を費やし、慣れない自然環境と地域社会の利害、当時の社会制度の制約の中でこの大事業を遂行します。

宝暦4年2月に始まり、同5年5月に完了した宝暦治水は、当初の予想をはるかにこえる難工事となりました。多くの人命が失われ、藩財政にも深刻な影響を与えた事業でしたが、この事業に関わった人々の労苦は、明治・大正時代の顕彰活動によって明らかにされるまで、周知されませんでした。

平成26年（2014）は、この宝暦治水の開始から260年に当たります。本企画展はこれを記念し、宝暦治水事業と「薩摩義士」の顕彰活動、家老平田鞆負について取り上げるとともに、江戸時代に藩政を担った代表的な家老の活動を通して、いわば薩摩藩家老の系譜、鹿児島先の人の姿を紹介します。

資料をご提供いただきました所蔵者の方々をはじめ、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

会 場／鹿児島県歴史資料センター黎明館
3階企画展示室

休 館 日／毎週月曜日（祝日の時は翌日）

6月25日（水）、7月25日（金）

開館時間／9：00～18：00（入館は17:30まで）

入 館 料／常設展示と共通

一般 310円(230円)

高校・大学生 190円(120円)

小・中学生 120円(60円)

※（ ）は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳の提示のあった方と、その介護者1名は免除

※県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校の生徒とその引率者については、教育課程に基づく学習活動として入館する場合は、事前申請によって入館料が免除されます。

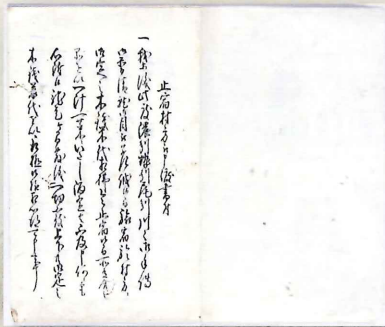


「平田鞆負銅像」（鹿児島市平田公園）

第1章

宝暦治水

宝暦3年（1753）12月に御手伝普請を命じられ、翌年から同5年まで行われた宝暦治水事業と、現地や鹿児島における顕彰活動について紹介します。



「止宿村方江申渡書付」



「治水雑誌（第一・二号）」

第2章

家老平田靱負と平田家

薩摩藩を代表した総奉行平田靱負（正輔）。平田家に伝来の系図や文書などを展示して、同家の系譜、その後の平田家についても紹介します。



「島津吉貴加冠状」（個人蔵）

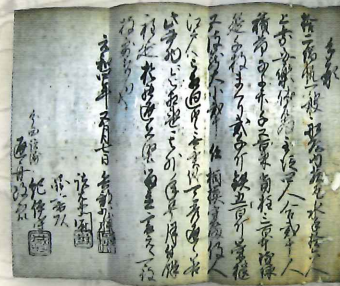


「東條昌安実名勘考書」（個人蔵）

トピック

薩摩藩の技術と奄美群島

鹿児島城下絵図や国絵図などを展示して、薩摩藩の情報ルートや技術、藩財政を支えた奄美群島や琉球国について紹介します。



「通行手形」（黎明館保管・個人蔵）

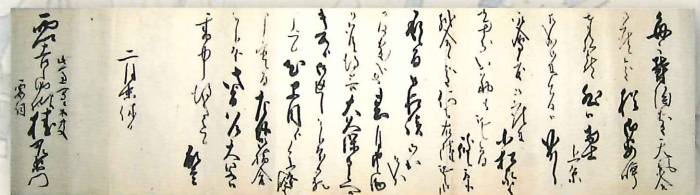
第3章

薩摩藩家老の系譜

様々な家老を紹介します。19世紀以降では文化朋党事件で処罰された榊山主税，財政改革を成功させた調所広郷，幕末に活躍した小松帯刀と桂久武の資料を展示します。



「調所広郷肖像画」（黎明館保管・個人蔵）



「桂久武書状」（重要文化財・大久保利通資料関係料）

※期間中、一部展示替を予定しています。

関連行事①学芸講座（展示解説講座を兼ねます）

「薩摩藩家老の系譜」

日時／平成26年6月1日（日）13：30～15：00

会場／黎明館3階 講座室

講師／黎明館学芸課長 林 匡

関連行事②学芸講座

「新しい時代の「宝暦治水」像」

日時／平成26年6月29日（日）13：30～15：00

会場／黎明館3階 講座室

講師／黎明館調査史料室長 内倉昭文

※講座は無料、申込は必要ありません。

※講座終了後、企画展示室で解説を行います。その際は、常設展示団体入館料が必要です。